

将来を担う子どもたちが健やかに



新篠津村教育長

蜂屋 寿雄

新年、あけましておめでとうございます。

村民の皆さまにおかれましては、益々ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、本年が皆さまにとりましても本村にとりましても明るく希望に満ちた年でありましたことをご祈念するところでもあります。また、日頃より、皆さま方におかれましては、教育委員会の諸業務・諸活動等に対しまして、多大なご支援・ご協力をいたしております。この場をお借りいたしまして感謝申し上げます。ありがとうございます。

昨年を振り返りますと、学校教育においては、時代に即した教育活動の推進として、小学校にタブレット型パソコンと各教室に実物投影機を導入し、中学校には音楽備品を整備するなど、教育環境の充実を図りました。

社会教育においては、村民の皆さまに芸術文化に親しんでもらう機会の提供と子どもたちの豊かな心をはぐくむため、昨年9月、劇団たんぼぼによる演劇鑑賞会を開催しました。子どもたちが演劇に参加し、プロの劇団員と一緒に演じたことは、大きな経験となりました。

近年、子どもたちを巡る状況は、いじめや不登校などの問題など様々な課題を抱えています。本村においては、ご家庭や地域の皆さま方のご協力もあり、現在のところ大きな事件・事故や青少年の非行などはありませんが、将来を担う子どもたちが健やかに育つことができるようないろいろな対策を講じる必要があると考えています。

これまで、子どもたちの「健全な体」の育成を目指すために、「早寝・早起

き・朝ご飯」を呼びかけ、「規則正しい生活」と「生活リズムの確立」の指導を進めてまいりました。

子どもたちが毎日元気で楽しく通学し、安心して過ごせる学校づくりの推進を図るためには、日常の教育活動のより一層の充実に努めることはもちろん、一人ひとりの子どもたちの状況をきめ細かに把握することが大切です。何か変化や異変などがあれば、学校全体で一丸となつて取り組むことを常に意識し、行動していくことが必要です。

また、生涯スポーツの振興や生涯学習の充実を図り、村民の皆様方の健康の保持増進や生きがいづくり等につきましても、充実した施策を展開して参ります。

教育行政においては、教育の政治的中立性などを確保しつつ、教育行政の明確化などを図るため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律が昨年6月に改正されました。本年4月より法律が施行される予定で、教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置や首長と教育委員会で構成される総合教育会議の設置など、地方教育行政制度の改革が行われます。

教育行政を取り巻く環境は大きく変化しますが、これまでと同様に子どもたちを中心に考え、教育施策の推進に

寄与していきたいと考えています。

このことを基盤の一つに据えながら教育行政を進めてまいりますので、村民の皆さまにおかれましては、教育委員会の活動に対しまして、これまで以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

謹賀新年

村	長	東出 輝一
副	村	長 窪田 守
会	計	管 理 者 高橋 隆光
総	務	課 長 古谷 直樹
参	事	(企画振興担当) 吉田 光春
主	幹	(総務・防災担当) 山田 知典
住	民	課 長 松村 修
主	幹	(国保・後高担当) 伊藤 琢
主	幹	(保健指導担当) 野村 律子
産	業	建 設 課 長 佐藤 達也
教	育	委 員 会 委 員 長 山元 栄
教	育	次 長 蜂屋 寿雄
主	幹	(社会教育担当) 林 恵二
農	業	委 員 会 会 長 金兵 真人
農	業	委 員 会 会 長 黒壁 忠雄
選	挙	管 理 委 員 会 委 員 長 小林 幸二
代	表	監 査 委 員 馬淵 樹雄
監	査	委 員 事 務 局 長 丸山 博美
新	篠	津 消 防 署 長 南部 啓二
他	職	員 一 同